

# 練馬区薬剤師会の取り組み

一般社団法人 練馬区薬剤師会  
會田 一恵



# 練馬区薬剤師会とは…



- 会員が約298名、会員薬局が約207軒  
(5月1日現在)
- 在宅業務を実施している薬局は127軒
- 使用済み注射針の回収
- お薬相談会
- 医療救護所の医薬品管理  
(ランニングストック方式)
- 薬学部5年生の実務実習の受け入れ
- 休日夜間薬局の運営



# 光が丘イベント@光が丘IMA光の広場

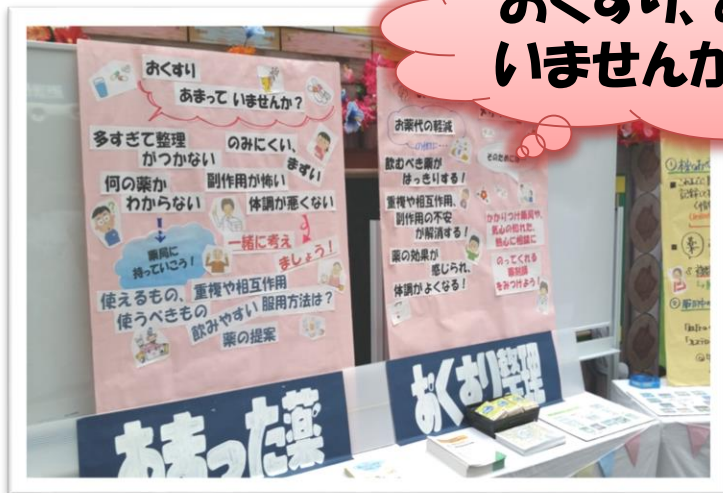
# そっだ薬剤師にきいてみよう



←お薬無料相談風景



おくすり、あまってい  
ませんか???



残薬の現状を探るべくアンケートも実施!

選んでください。  
あなたのかかりつけ薬局に…

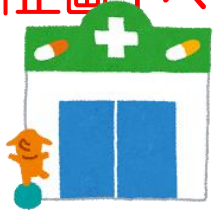


↑ お菓子で調剤体験！



↑ お薬無料相談風景

♪新企画イベント♪



各部署を回り、1枚の処方箋を完成させます！



# ちびっこ調剤体験

Coconeri 3F イベントスペース

軟膏



チョコとピーナッツの  
クリームを混合

散剤



計量後、乳鉢で混和  
薬包紙で包みます



錠剤



色つきのお菓子を  
一包化

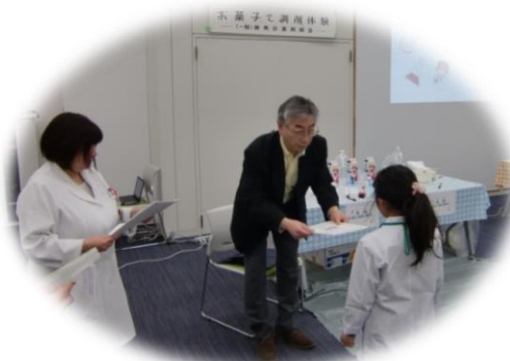


水剤



カルピスとかき氷の  
シロップで調製

会長から修了証の授与



お薬相談コーナーでは、  
残薬を持参され相談中



血管年齢・ストレス度チェックコーナーも開設！ 5



まだまだ  
知られていない！

**薬剤師ができること**



## 学校薬剤師

小中学校の飲料水や  
プールの水質管理、教室の照度・空気の点検  
など学校の環境衛生に貢献しています。



## 薬物乱用防止活動



危険ドラッグをはじめ、薬物乱用の  
恐ろしさを伝え、薬に関する正しい知識  
を持っていただくよう、啓発をしています。



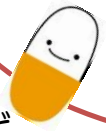
へえ～！

処方せん調剤だけじゃない！

## 在宅業務 (居宅療養管理指導)

ご自宅に薬剤師が訪問し  
薬の服用や保管・管理方法など  
の相談にのります。

# 薬剤師の しごと



## 健康サポート薬局 としてのとくみ



セルフメディケーション（一般用  
医薬品やサプリメントの活用）・  
病気や治療に関する全般的な相談  
をお受けします。



## 休日・夜間の対応

練馬区役所と石神井庁舎に休日・夜間  
に対応する薬局を開設しています。  
薬局によって営業時間外でも、電話など  
で相談に応じることができます。



そのほか、おくすり手帳を活用して  
薬の重複やのみ合わせを確認したり  
服用せずにあまっている薬の相談にのったり  
禁煙の支援をしたりしています。



薬剤師は「**町の科学者**」とも  
呼ばれています。





# 患者のための薬局ビジョン

～「門前」から「かかりつけ」、そして「地域」へ～

- 平成27年10月23日厚生労働省が策定
- 医薬分業の原点に立ち返り、現在の薬局を患者本位のかかりつけ薬局に再編するために策定
- 患者本位の医薬分業の実現に向けて、**服薬情報の一元的・継続的把握とそれに基づく薬学的管理・指導、24時間対応・在宅対応、医療機関等との連携**など、『かかりつけ薬剤師・薬局』の今後の姿を明らかにするとともに、中長期的視野に立って、かかりつけ薬局への再編の道筋を示す
- 『かかりつけ薬剤師・薬局』の推進を図り、患者・住民から真に評価される医薬分業の速やかな実現を目指す



# 「患者のための薬局ビジョン」

～「門前」から「かかりつけ」、そして「地域」へ～

## 健康サポート機能

健康サポート  
薬局

- ☆ 国民の**病気の予防**や**健康サポート**に貢献
  - ・要指導医薬品等を適切に選択できるような供給機能や助言の体制
  - ・健康相談受付、受診勧奨・関係機関紹介 等

## 高度薬学管理機能

- ☆ **高度な薬学的管理ニーズ**への対応
  - ・専門機関と連携し抗がん剤の副作用対応や抗HIV薬の選択などを支援 等

## かかりつけ薬剤師・薬局

### 服薬情報の一元的・継続的把握

- ☆ **副作用や効果**の継続的な確認
- ☆ **多剤・重複投薬や相互作用の防止**
- ICT(電子版お薬手帳等)を活用し、
  - ・患者がかかる**全ての医療機関の処方情報を把握**
  - ・一般用医薬品等を含めた服薬情報を一元的・継続的に把握し、薬学的管理・指導

### 24時間対応・在宅対応

- ☆ **夜間・休日、在宅医療**への対応
  - ・**24時間**の対応
  - ・**在宅患者**への薬学的管理・服薬指導
- ※ 地域の薬局・地区薬剤師会との連携のほか、へき地等では、相談受付等に当たり地域包括支援センター等との連携も可能

### 医療機関等との連携

☆ 疑義照会・  
処方提案

☆ 副作用・服薬状況  
のフィードバック

・医療情報連携ネット  
ワークでの情報共有

☆ 医薬品等に関する相談  
や健康相談への対応  
☆ 医療機関への受診勧奨

保険調剤薬局で実施する

# 在宅業務の保険上の分類

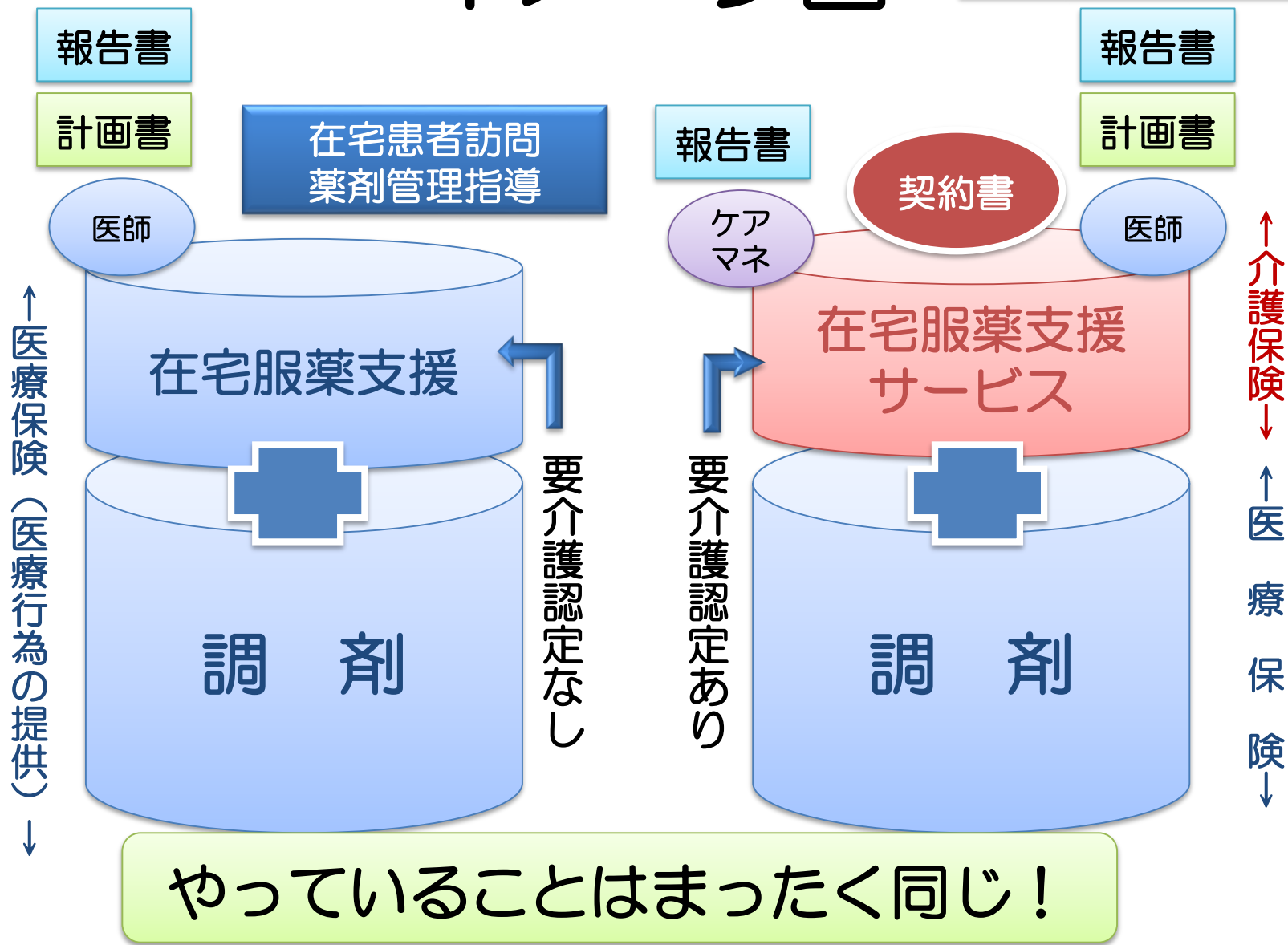
要介護認定	名称	保険種別	契約
あり	居宅療養管理指導	介護保険	必要
なし	在宅患者 訪問薬剤管理指導	医療保険	不要

- ◆ 医師の指示により開始
- ◆ 介護保険では1割又は2割負担
- ◆ 医療保険では1～3割負担



# 制度上の区分けのイメージ図

居宅療養管理指導



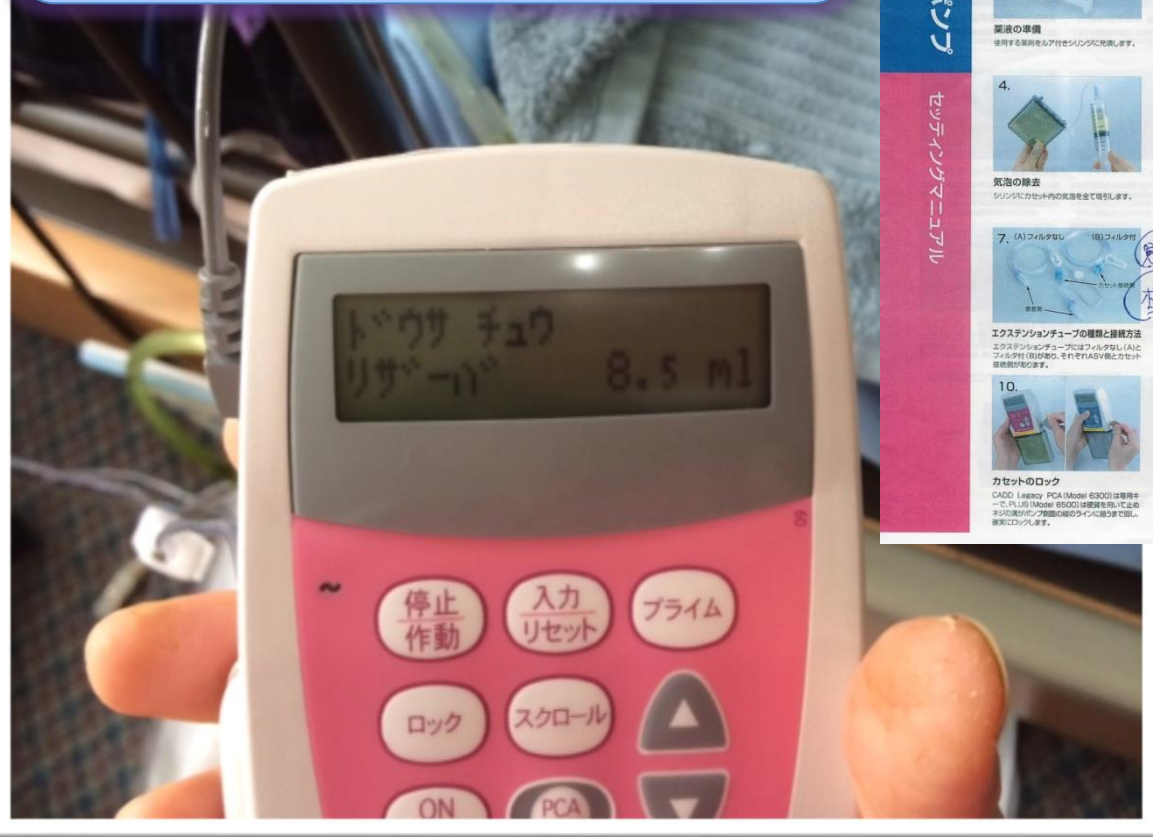
## 事例

- ◆ 週に1回が基本
- ◆ 医師の往診日の翌日に訪問  
↓ ↓  
往診の結果（血液検査等）を反映しやすい
- ◆ 麻薬の臨時処方が出れば、随時速やかに対応
- ◆ 積極的な医師への処方提案
  - オピオイドの投与量
  - 副作用対策
  - 電解質の補正（採血データ）
  - 中心静脈栄養の選択 など
- ◆ 事務・レセプト入力への支援
  - 医療材料や注射剤など
- ◆ 担当者会議に参加
- ◆ 2回の入院のあとオキファスト注へスイッチ  
(退院時カンファレンスに参加)



# PCAポンプ

Patient controlled analgesia  
(自己調節鎮痛法)



CADD Legacy<sup>®</sup> ポンプ

セッティングマニュアル

**メディケーションカセットを使用する場合**

※薬液は抽出しやすいように抽出してあります。

**1. 薬液の準備**  
使用する薬液を7mlシリンジに充填します。

**2. 薬液充填**  
カセットのカセットキャップを外し、シリンジを接続して薬液を注入します。その際、最後の10ml程度をシリンジに残します。

**3. 気泡を抜く**  
カセットのカセットキャップを外し、薬液シリンジ内の気泡を式で完全に吸引し、薬液部分(薬液の出入り口)に集めます。

**4. 気泡の除去**  
シリンジカセット内の気泡を全て吸引します。

**5. 残りの薬液注入**  
シリンジを洗剤を下に倒す。空シリンジの残りの薬液だけを

**7. (A)フィルタ押し (B)フィルタ押し**  
フィルタを押し、カセットキャップを閉じます。

**8. エクステンションチューブ**  
カセットに付属の拡張ケーブルを接続します。

**10. カセットのロック**  
CADD Legacy PCA Model 6300は薬液を注入する前に(Model 6300)薬液を注入する前にロック解除ボタンを押す必要があります。

**11. プライミング**  
拡張ケーブル(患者側)のカセットキャップを接続し、拡張ケーブルの先端をアールロックコネクタまでの気泡を

**プログラミングガイド CADD Legacy<sup>®</sup> PCA Model 6300**

ポンプ裏面のカバーをスライドさせて開し、電池の電力を停止電圧以下の値を確保して購入。

プログラムの基本操作

スクロールボタンを押して設定値を変更します。本設定ボタンを押せば入力したプログラムが有効になります。

1. オフ(リセット) [OFF] [リセット]

2. プライム [PRIME]

3. プログラム [PROGRAM]

4. プログラム [PROGRAM]

5. プログラム [PROGRAM]

10. トリガー [TRIGGER]

11. プライム [PRIME]

12. プライム [PRIME]

13. プライム [PRIME]

カセット代=4500円

オキファスト注50mg 50A⇒約83000円 (3割負担⇒約25000円)

# 服薬支援ロボット



【外出】がある  
時の表示板



# 多職種連携強化



# 在宅業務実施薬局リスト

- 地域包括支援センターに配布
- 薬剤師会のホームページでも公開
- 都の検索システムで公開
- 在宅業務を開始する  
体制整備の手段
- 多職種に配布
- エリアへの周知

【簡易版】訪問薬剤管理指導業務実施薬局リスト

No.	薬局名	郵便番号	所在地	TEL	FAX	休業日	①	②	③	④生活保護
							在宅	居宅	麻薬	医療
1	アップル薬局	176-0001	練馬2-1-11	03-5984-7666	03-5984-7666	日	○	○	○	○
2	スクエア薬局	176-0001	練馬1-20-3 シヤムロック1F	03-3948-8639	03-6692-7190	日・祝日	○	○	○	×
3	ナリマ薬局	176-0001	練馬1-26-18-1F	03-3991-6924	03-5999-0220	日・祝日	○	○	○	○
4	桜台薬局	176-0002	桜台1-5-9	03-3557-0017	03-3993-9643	なし	○	○	○	○
5	さくらだい薬局 四丁目店	176-0002	桜台2-40-6	03-3557-1200	03-3557-1300	日・祝日	○	○	○	×
6	さと薬局水川台店	176-0002	桜台3-46-7	03-3994-8368	03-3994-8369	日・祝日	○	○	○	×
7	新桜台調剤薬局	176-0002	桜台2-2-5	03-3991-7488	03-3991-8499	日・祝日	○	○	○	○
8	ザフラ/堂薬局	176-0004	小竹町1-2-5	03-3955-7139	03-3955-7186	日・祝日	○	○	○	○
9	たむろ薬局 旭丘店	176-0005	旭丘1-54-10	03-3952-6680	03-3952-6685	日・祝日	○	○	○	○
10	ファミリー薬局 江古田店	176-0005	旭丘1-38-15-103	03-5983-7118	03-5983-7119	日・祝日	○	○	○	○
11	ブラザ薬局 練馬店	176-0005	旭丘1-20-7	03-6661-1015	03-6661-1014	土・日・祝日	○	○	○	○
12	武蔵堂フーマン薬局	176-0005	旭丘1-76-3	03-3951-0861	03-3951-0861	日・祝日	○	○	×	×
13	たむろ薬局 栄町店	176-0006	栄町32-8	03-3948-2277	03-3948-3986	日・祝日	○	○	○	○
14	ぼる薬局	176-0006	栄町2-7	03-3557-6291	03-3557-1322	日・祝日	○	○	○	×
15	小坂薬局	176-0011	豊玉上1-19-13	03-3991-8110	03-5999-1010	日・祝日	○	○	○	○
16	エース薬局 豊玉店	176-0012	豊玉北6-7-13	03-5984-0941	03-5984-0942	日・祝日	○	○	○	○
17	かずみ薬局	176-0012	豊玉北4-5-11	03-6914-7518	03-6914-7519	日・祝日	○	○	○	○
18	クオール薬局 練馬店	176-0012	豊玉北5-32-4	03-5984-1743	03-5984-1671	水・祝日	○	○	○	○

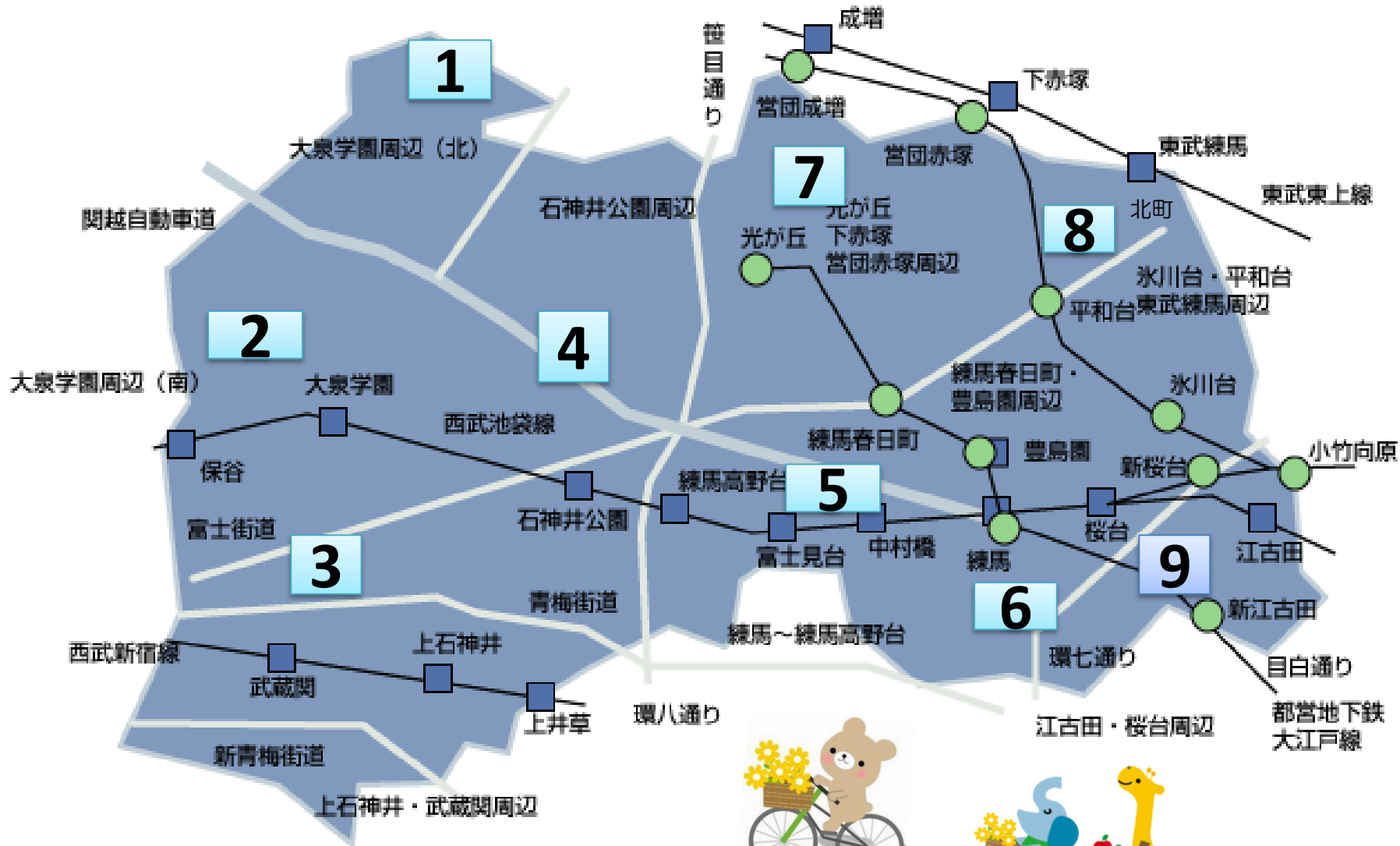


# エリアコーディネーター制度

- 区内を9つのエリアにわけ、  
コーディネーターを配置  
『在宅をやってくれる薬局が見つからない!』  
などの問い合わせに対応
- ※ **在宅業務実施薬局リストの作成・更新**
- コーディネートするときは  
①いつもかかっている薬局  
→②近所の薬局の順序で

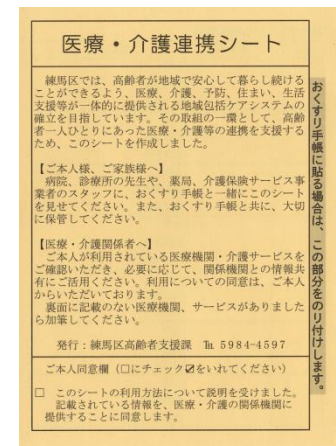
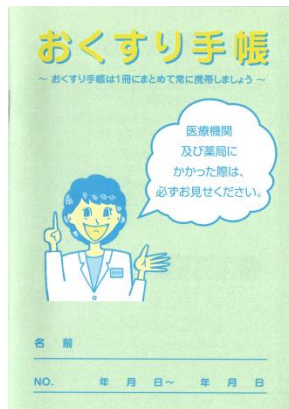


# 練馬区薬剤師会HP 薬局・薬店マップ より



# 平成30年度 薬剤師会からの提案

- 退院調整時に大いに活用可能と基幹病院のMSWより評価も高く、薬剤師が退院時共同指導からかかわる機会につながることも期待したい
- 医療と介護の架け橋の役割をかりつけ薬剤師・薬局が担っていく可能性も大きい
- 連携シートは、手帳カバーとセットで提供する



# 新・【医療と介護の連携シート】①

おもて

※紛失が心配な方は未記入でもかまいません。

ご本人 氏名			記入日	
要介護認定	有・無	障害者手帳	有・無	
これまでに かかった 主な病気				

●地域包括支援センター  配布元 (配布時にします)

記入日	担当者名	名称
		地域包括支援センター
電話番号		

●ケアマネジャー  配布元 (配布時にします)

記入日	担当者名	名称
電話番号		

●医療機関、薬局、その他  配布元 (配布時にします)

記入日	担当者名	名称
電話番号		

## 医療・介護連携シート

練馬区では、高齢者が地域で安心して暮らし続けることができるよう、医療、介護、予防、住まい、生活支援等が一体的に提供される地域包括ケアシステムの確立を目指しています。その取組の一環として、高齢者一人ひとりにあった医療・介護等の連携を支援するため、このシートを作成しました。

【ご本人様、ご家族様へ】

病院・診療所の医師や、薬局、介護サービスの担当者に、おくすり手帳と一緒にこのシートを見せてください。また、おくすり手帳と共に、大切に保管してください。

シートを導入した  
かかりつけ薬局の記入欄

裏面に記載のないサービス等がありましたら、随時、加筆してください。

作成：練馬区高齢者支援課 ☎ 5984-4597

ご本人同意欄 (□にチェックを入れてください)

このシートの利用方法について説明を受けました。記載されている情報を、医療・介護の関係機関に提供することに同意します。

おくすり手帳に貼る場合は、この部分をのり付けします。

# 新・【医療と介護の連携シート】②

## ●医療系サービス

記入日	診療科等	名称
電話番号		担当者
記入日	診療科等	名称
電話番号		担当者
記入日	診療科等	名称
電話番号		担当者
記入日	診療科等	名称
電話番号		担当者

## ●介護系サービス

記入日	サービス内容	名称
電話番号		担当者
記入日	サービス内容	名称
電話番号		担当者
記入日	サービス内容	名称
電話番号		担当者
記入日	サービス内容	名称
電話番号		担当者

中見開き

かかりつけ薬局の記入欄  
在宅業務への意志表示欄あり！

## ●薬局

記入日	名称
電話番号	
担当者	

訪問服薬指導

**東京都**  
**健康情報拠点推進事業**  
**(モデル事業)**

《薬局・薬剤師を活用した健康情報拠点推進事業》

## 『訪問看護ステーション・ケアマネジャー

## 医療機関との連携による在宅医療服薬支援事業』

在宅療養中の服薬状況に問題がある患者に対し、訪問看護ステーション・ケアマネジャー・医療機関等と地域の薬局薬剤師が連携し、患者の服薬管理等の支援を行うことにより、在宅患者の治療をより確実なものとするとともに、地域において医師・訪問看護師・ケアマネジャー・薬剤師等在宅医療に係る関係職種がそれぞれの専門性を発揮し、患者の生活環境や身体状況に応じたきめ細やかな医療サービスを提供する体制構築を促進することを目的とする。

# 紹介者と実施・評価・訪問回数

	品川	中野区	八王子市	大田区	練馬区	町田市	墨田区	北区	立川市	小平市	計
NS	2	10	14	8	3	4	6	4	4	2	57
CM	20	8	12	8	16	15	9	9	11	9	117
SW	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	1
計	22	18	26	17	19	19	15	13	15	11	175
実施報告評価	16	18	20	15	16	16	15	13	11	11	151
平均訪問回数	5.8	2.8	1.8	3.9	4.2	3.1	4.0	4.8	5.1	2.7	3.8

26年度

27年度

28年度

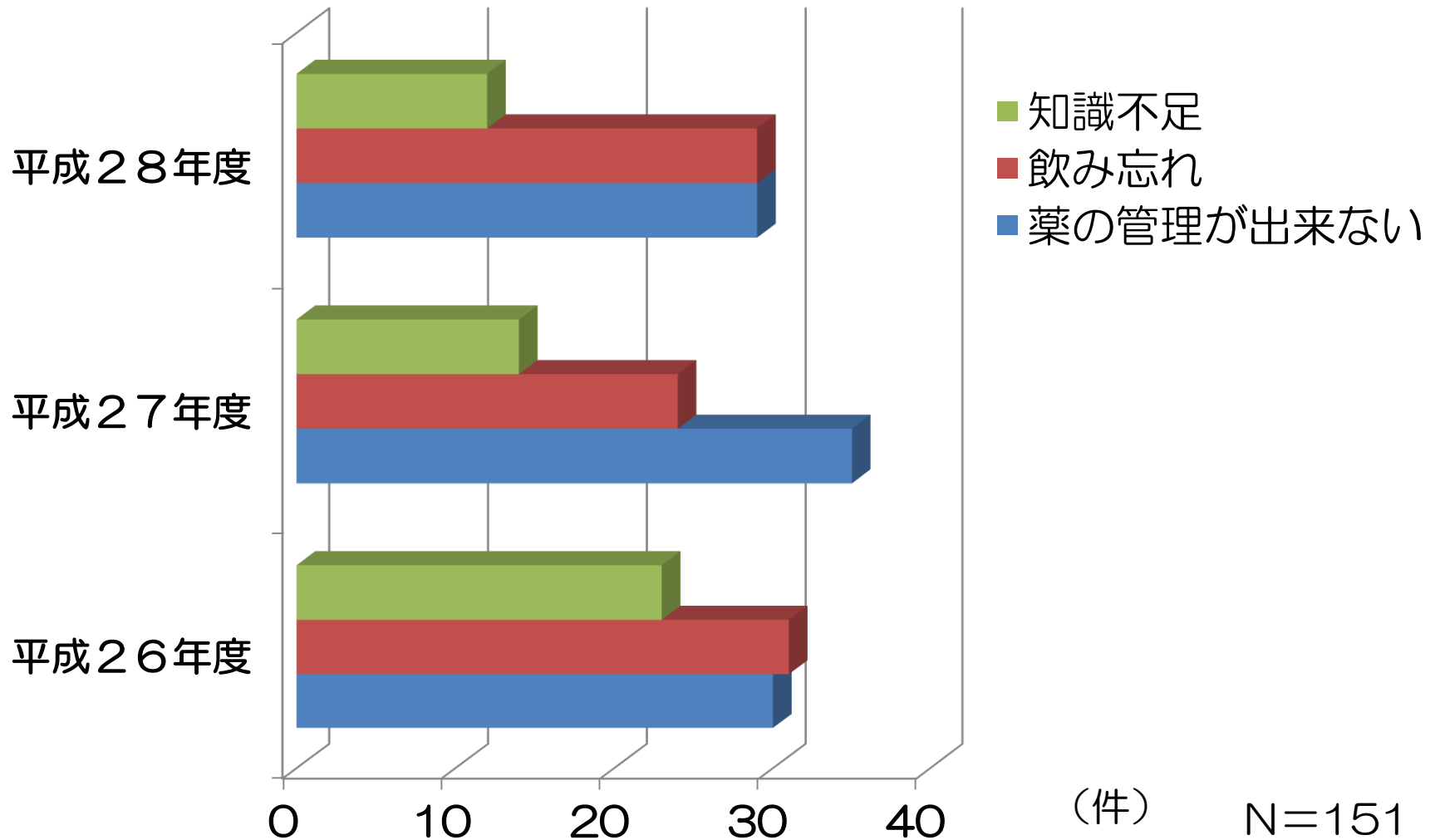
4エリア/年度へ





# 患者を紹介した理由

複数回答



# 具体的な介入

- 服用回数を減らす
- 重複投薬の防止
- 過量服薬を防止
- 処方薬剤数を減らす
- 残薬の整理、活用
- 患者の生活状況を医師と共有
- 受診に同行し、剤形変更と服薬回数を減らす提案

# 練馬区での実施状況

紹介総数：25例

（訪問看護師：5例 ケアマネジャー：20例）

実施例：16例

中止理由：①患者死亡 ②非会員薬局  
③看護師が反対 ④家族の同意が取れず  
⑤施設入所

平均訪問回数：4.2回

薬の管理状況：「改善した」→13例/16例

薬剤師との連携について：

「有用であった」→87.2%

# 多職種連携の現状

- 訪問看護師との在宅業務での住み分けは、相互理解で解決していく必要があり、信頼を得るまで時間が必要
- ケアマネジャーとの連携は、これまでの啓発の成果もあり、今後も推進可能
- 医師は、在宅業務によって薬剤師からもたらされる、患者の日常的な服薬状況の情報にとっても興味がある  
→ 重点的に啓発する必要あり！

# 薬剤師が持つべき視点

- 患者の生活を見て、その人らしい部分についてアプローチできる
- 薬を渡す人→服用後の観察をする薬剤師  
→多職種とつながる専門職へ
- 服用後の患者の体調変化に関する情報が重要かつ、それを多職種で共有できる
- 在宅療養現場で活躍する他の専門職の役割を理解する
- 専門職としての介入技術とコミュニケーション技術を鍛える

# 薬剤師に何がたりないか？

- 薬を届けてセットしているだけでは、チーム医療の一員としての意識に欠ける
- 『生活の場での療養』という視点でアセスメントできているか？
- 疾患や数値にとらわれず、『その人の暮らし』の視点から専門的な介入ができるか？
- 在宅に介入しているという自己満足で終わらないこと
- 患者の性格やヒストリー、家族関係、他に受けているサービスなどの情報収集が必要である

# さらに…

- 患者の退院時から介入を
- 多機関からの処方の一元管理
- ポリファーマシー対策
- 訪問看護師との強力な連携
- サプリメントや栄養補助食品との相互作用の確認
- 認知症で独居の患者の支援
- 経済的な負担も考慮した支援

# 『頼りにしてください！』

## と言うために…

- どうして薬が残るのか一緒に考える
- 医師との架け橋になる
- 服用して体調がどう変わるか予測する
- 他の専門職と、患者の生活の中の問題点などの情報を共有し解決する
- 疾患、治療、薬のことに関わらず、その人らしい在宅療養生活が穏やかに続くように、いろいろな場面で役に立つ

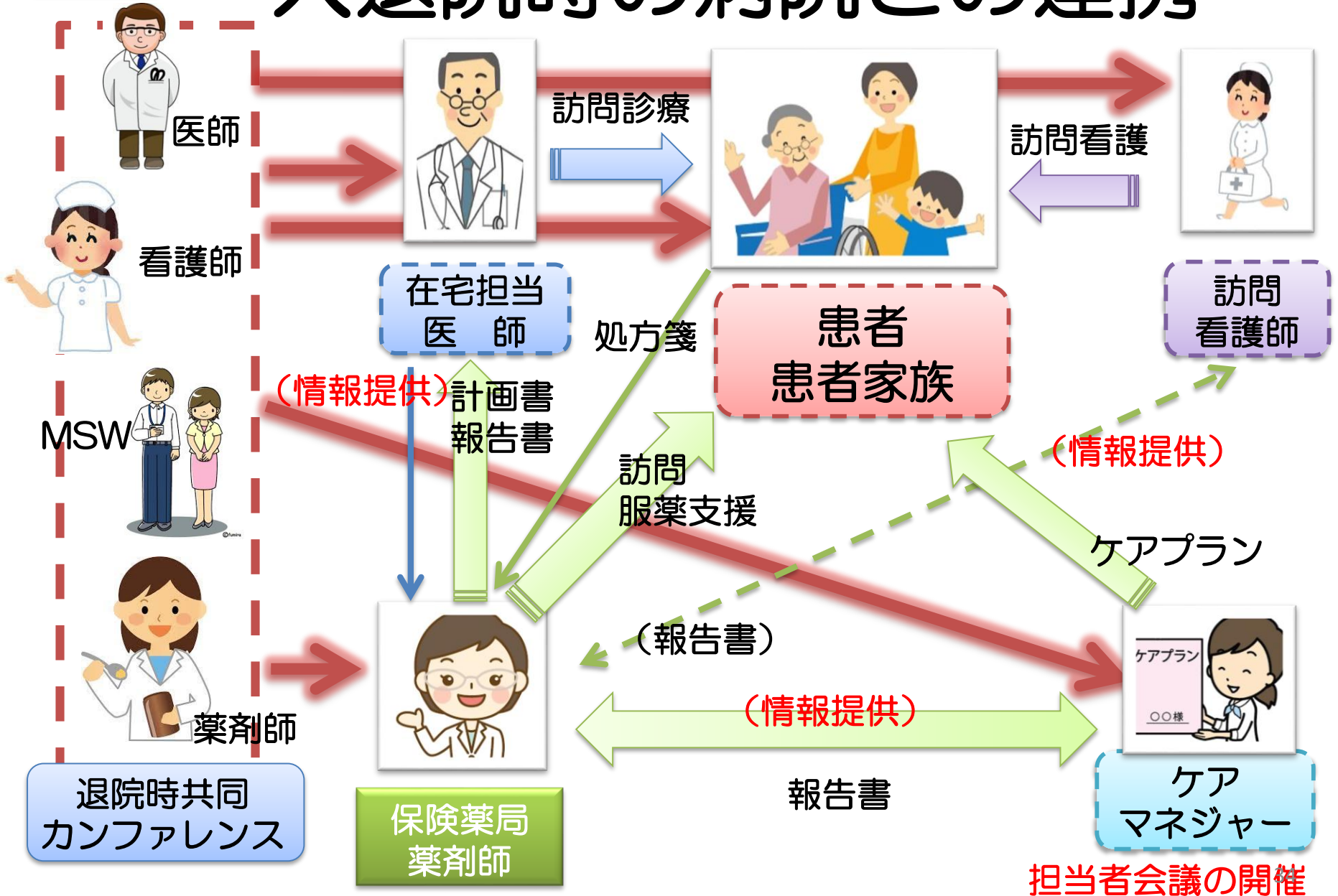


# 多職種の本音

- しっかり連携がとれた患者は恵まれる
- 薬剤師のコミュニケーション能力が高くないと問題の解決につながらない
- 対応する薬局、薬剤師によってかなり差がある
- 能力の高い薬剤師さんは医療と介護を結びつける働きをすることができる

病院

# 入退院時の病院との連携



# サービス提供体制の充実

# エリアコーディネーター制度(再掲)

- 区内を9つのエリアにわけ、  
コーディネーターを配置  
『在宅をやってくれる薬局が見つからない!』  
などの問い合わせに対応
- ※ **在宅業務実施薬局リストの作成・更新**
- コーディネートするときは  
①いつもかかっている薬局  
→②近所の薬局の順序で



# 在宅業務“はじめのいっぽ”研修会

実績がある薬局のみでなく  
問い合わせがあれば  
積極的に業務に取り組みたい薬局へ

## ■平成25年度

在宅業務開始時に必要な書類や  
掲示物について解説

## ■平成26年度

届け出や必要書類の再確認とエリアごとの  
意見交換会『なぜ始められないか？』

## ■平成27年度

『はじめのいっぽ・わたしの場合』

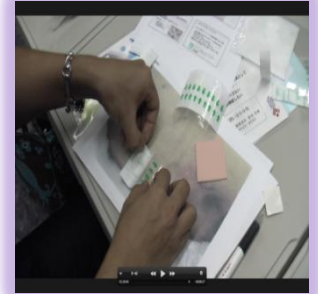
## ■平成28年度

モデル事業の事例検討会  
評価者のケアマネジャーや訪問看護師も参加





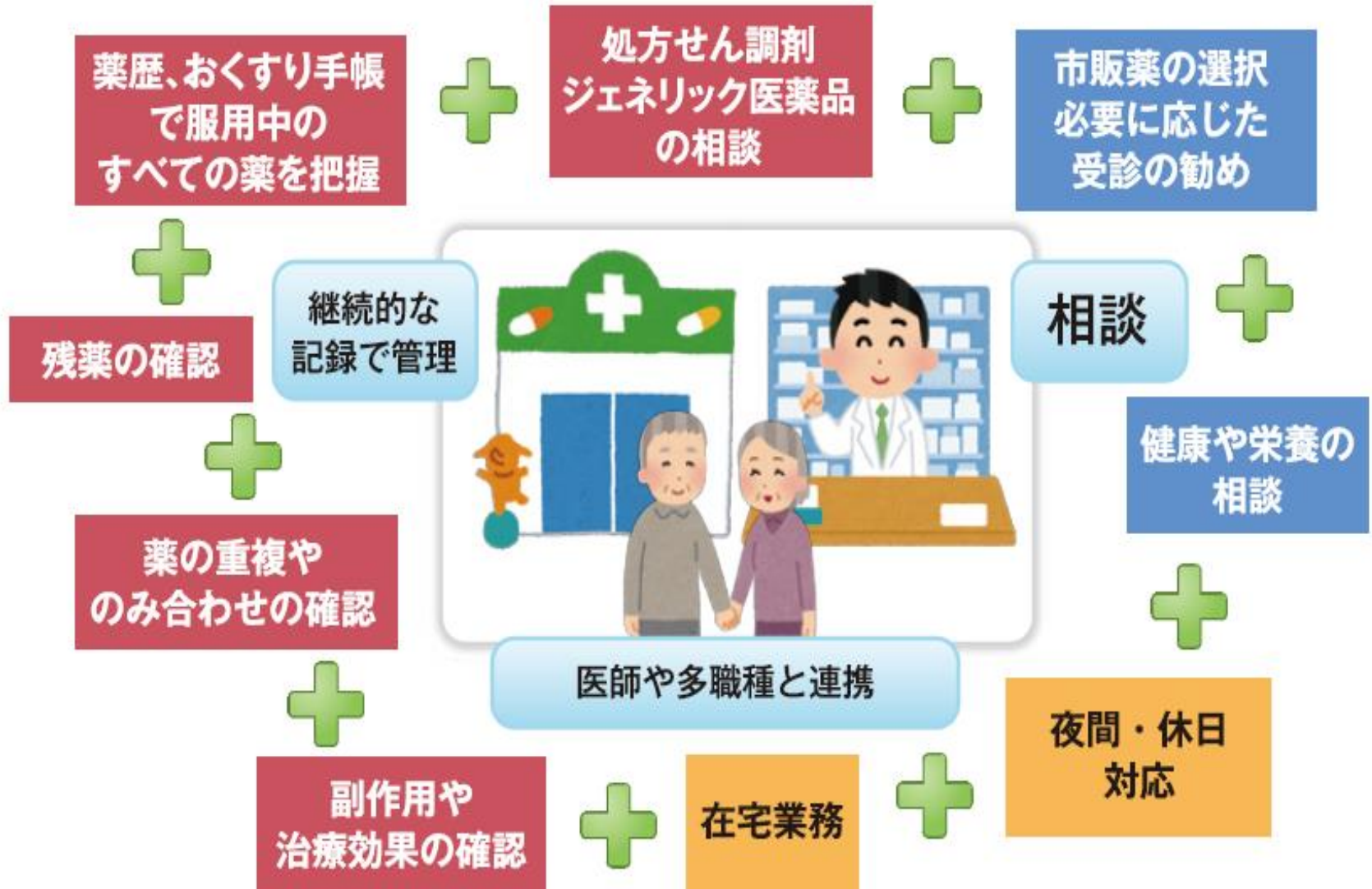
# みてさわって研修会



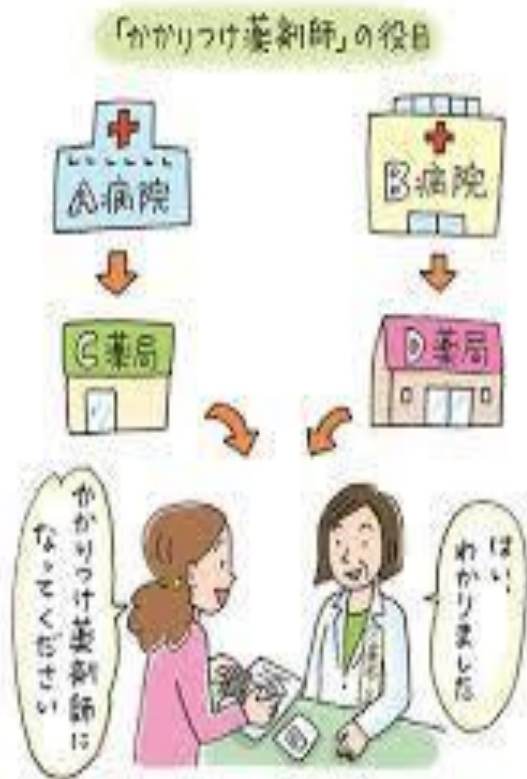
- 平成23年度 在宅中心静脈栄養  
高カロリー輸液をポンプで投与する方法を体験
- 平成24年度 褥瘡  
患部の写真に薬を塗布しガーゼや保護フィルムを使う体験
- 平成25年度 胃瘻と簡易懸濁法  
実薬を懸濁ボトルで溶解して、胃瘻ルートから注入する体験
- 平成26年度 膀胱留置カテーテル  
カテーテルやバッグ種類を学び、バルーンの膨らませ方などを体験
- 平成27年度 在宅酸素療法  
実際にマスクを付けて体験、保険適用の患者負担額なども学ぶ
- 平成28年度 摂食・嚥下障害の実際と介護食調整食品  
疾患による嚥下障害の違いを学び、試食も実施



# かかりつけ薬剤師・薬局のしごと



# かかりつけ薬剤師制度



同意書を交わす

処方せんは、かかりつけ薬剤師のいる薬局に持参する

一般用医薬品やサプリメントなども含めて、その方が服用しているすべての薬を把握する

かかりつけ薬剤師指導料

73点/回

1割負担 = 70~80円

2割負担 = 150~160円

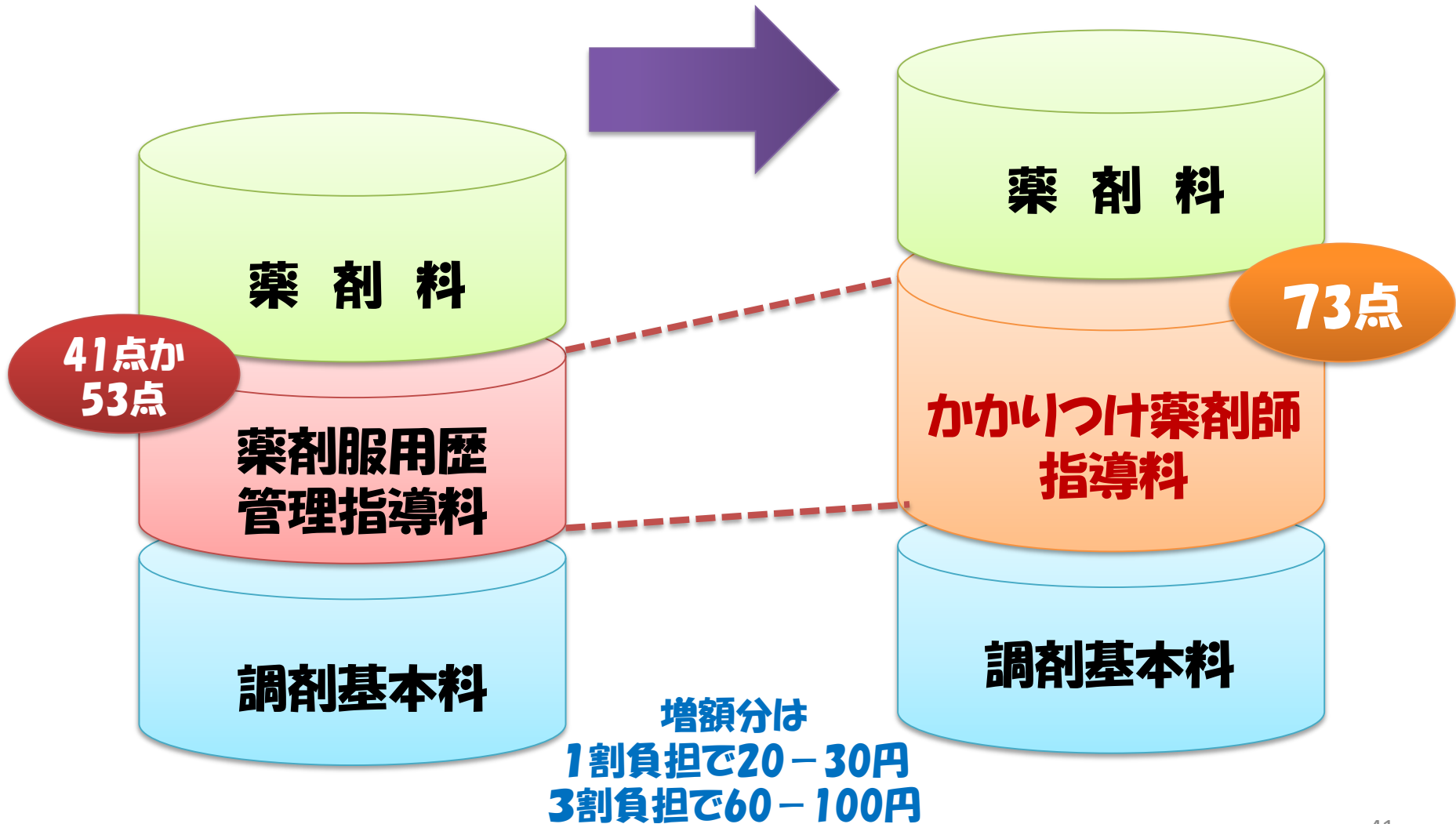
3割負担 = 210~220円

加算される<sup>40</sup>

必要に応じて  
自宅に伺い  
支援もできる



# 薬局で支払うお薬代は…



# 同意書を交わしたら 何をしてくれるのか？

- 薬歴を用いて、服用中のすべての薬を把握のみ合わせや副作用についても対応
- 24時間相談に応じる体制をとる
- 勤務時間や休みの日を提示
- 調剤後も患者さんの服薬状況や指導などについて医師に情報提供し、必要に応じ処方提案もする
- 必要があれば、ご自宅を訪問して服用薬の整理等も実施する



# 区民への啓発・家族支援

# 「くすりと健康」の冊子を発行



# 街かどケアカフェでの講話



@街かどケアカフェけやき

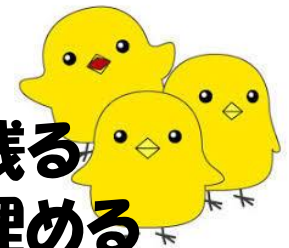
## 意外と知らない 薬と薬局の話



# 練馬区薬剤師会 平成30年度の取組み

# 平成30年度の3つキーワード

- **かわる** → **変わる・変える・代わる・替わる**  
世の中の変化に合わせて変わる  
方法を変える／代わり担当  
入れ替わる
- **つなぐ** → **繋ぐ・繋がる・繋げる・繋が**  
多職種連携／医療と介護の連携  
患者との信頼関係／地域住民への貢献  
会員同士の繋がいや助け合い
- **のこす** → **残す・残し・残る**  
地域包括ケアシステムの中で生き残る  
チーム医療の隙間(支援の残し)を埋める  
2025を見据えて、現在の進行中の事業  
の成果を残す



①事業名：地域包括支援センター、地域の基幹病院等での区民に対する薬の講演会

事業概要：在宅療養をする状態になったときに、どのようなサービスが受けられるか、地域の薬局の活用方法などを区民向けに啓発する

②事業名：多職種合同研修会  
(CM/訪問看護/訪問介護)

事業概要：それぞれの職種の業務と薬剤師の業務を互いに紹介し合い、意見交換をすることで、在宅療養での連携を強化するための研修会



③事業名：**認知症研修会**

事業概要：認知症という疾患における、予防・初期対応・多機関連携・治療・介護者のケアなど、幅広く学ぶ研修会を開催する  
『きづく→つなぐ』の役割の強化

④事業名：**多職種交流研修会(ワールドカフェ)**

事業概要：多職種との各業務についての相互理解、エリアでの課題の把握と対応策の検討など、生活支援を含めた地域包括ケアの一員として薬剤師が主催する

⑤事業名：**薬薬連携『在宅介入支援』**

事業概要：基幹病院の受診患者の在宅業務介入のための手続きを、共通のフォーマット等で薬剤部や地域連携室に、コンタクトをとるシステムの構築とツールの作成

⑥事業名：**薬薬連携**

**『退院前カンファレンスガイドライン等』**

事業概要：退院時共同指導に、保険薬局の薬剤師が基幹病院の薬剤部と連携して介入し、在宅療養への移行をスムーズに促すための仕組みづくり

参 考

平成29年度

『地域包括ケアシステムにおける  
薬剤師・薬局の取り組み事例集』

公益社団法人日本薬剤師会

## 【県薬剤師会】

- 事例番号1. 無薬局地区への対応(北海道足寄郡陸別町)
- 事例番号2. 糖尿病重症化予防強化月間の開催(富山県中新川郡)
- 事例番号3. 地域連携会議の開催(富山県滑川市、立山町、上市町、舟橋町)
- 事例番号4. かかりつけ薬剤師・薬局によるお薬・健康相談(富山県小谷部市)
- 事例番号5. 県薬剤師会と協会けんぽ富山支部との連携協定(富山県)
- 事例番号6. ワールドカフェの開催「顔の見える関係」(長野県)
- 事例番号7. 地域包括単位の在宅薬局リーフレット作成(山口県)
- 事例番号8. 健康サポートプロジェクトの推進(香川県坂出市)

## 【地域薬剤師会】

- 事例番号9. 熱中症予防プロジェクト(東京都文京区)
- 事例番号10. 献血サポート薬局(大阪府松原市)
- 事例番号11. 地域包括支援センターとの連携(山口県下関市)

## 【薬局】

- 事例番号12. 検体測定室を利用した糖尿病などの啓発と受診勧奨(北海道帯広市)
- 事例番号13. 防災訓練イベントでの親子防災教室への参加(北海道帯広市)
- 事例番号14. 町内会における勉強会の実施(北海道帯広市)
- 事例番号15. ノルディック・ウォーキング体験会(北海道帯広市)
- 事例番号16. 栄養相談事業(北海道帯広市)
- 事例番号17. 多職種合同勉強会の開催(東京都練馬区)

## 【行政(県庁、区役所、市役所、保健所等)】

事例番号18. 地域包括支援センターと県薬剤師会との連携(青森県青森市)

事例番号19. 認知症初期集中支援チーム(青森県五戸町・新郷村)

事例番号20. 同行訪問事業(埼玉県)

事例番号21. 長寿サポートセンターとの連携(東京都江東区)

事例番号22. 行政における地域包括ケアシステムの構築(東京都江東区)

事例番号23. 在宅医療連携推進事業(東京都江東区)

事例番号24. ICTを用いた情報共有連携(東京都江東区)

事例番号25. 街かどケアカフェの開催(東京都練馬区)

事例番号26. 健康医療福祉都市構想委員会の設置(東京都練馬区)

事例番号27. 生活支援サービスの充実に関する協議体の設置(東京都練馬区)

事例番号28. 熟年相談室の設置・運営(東京都江戸川区)

事例番号29. FIM(機能的自立度評価)の活用(大阪府泉南郡熊取町)

事例番号30. 「退院時合同カンファレンス」薬薬連携(鹿児島県薩摩地区)

事例番号31. 骨粗鬆症重症化予防への参画(鹿児島県日置市)

## 【その他(商店街等)】

事例番号32. 商店街との連携(東京都墨田区)